



同友会便り

第261号

平成30年12月1日
〒010-0444 秋田県南秋田郡
大瀧村南1-33
株式会社 大瀧村同友会
編集責任者 鈴木貫示

同友会社員研修 秋の角館



寒風に風花が吹き混じる初冬。当地大瀧村も12月に入って、いよいよ寒さを増してまいりました。その今となるともはや遠い昔のことのようにも感じますが、今回の話題は同友会の社員研修です。

11月10日、朝から雨で肌寒い…。でもだんだんと雨は上がってくるという予報でした。期待しつつ、まずは田沢湖ビール



の工場見学です。ステンレス製の大きなタンクを配管がつかない工場の風景に、同友会の工場職員たちも興味津々な様子。ドイツのビールをお手本に、天然酵母と大麦もホップもすべて地元産を使い、自然な醸造法で数々のコンクールでメダルを獲得。ここまで来るのにどれほどの研鑽を重ねたのでしょうか。

併設のレストランでいただいたビールは、どっしりした味わいから軽やかでフルーティなものまで、たいへん美味しくバラエティに富んだものでした。

こんなことならバスの中で飲んだハイボール、もう少し控えめにしておけば良かったのに(笑)

美味しく楽しい昼食を終えて、次に向かうのは角館(かくのだて) 武家屋敷です。

みちのくの小京都と呼ばれる角館は、春は桜、秋は紅葉、それも樹齢がウン百年という巨大な庭木が林立し、毎年大勢の観光客が訪れます。

そしてここで今回の目玉企画、二人ずつ人力車に乗って武家屋敷を回ったのです。雨も予報通り上がり、日も差してきました。



今年も一年間ありがとうございました。

よいおこめでごはん 電話 0120-410558
おおがたむらのよいごはん FAX 0120-041582
上記フリーダイヤルで繋がらない場合(IP電話の一部等)下記まで連絡をお願いいたします。
電話 0185-45-2489 FAX 0185-45-2093

お客様の便りから

神奈川県横浜市の田邊様から便りをお寄せいただきました。

十一月十一日、お約束の新米が届けられました。

大潟村よりのお米にお世話になりました。三十五年の月日が流れ、その間、実に様々なことがありました。

お米と同時に送られる「同友会便り」も嬉しいです。鈴木貫示さんよりの写真付の便りは、厳しい自然の中でもひたすら仕事に励んでおられる方々の姿が浮かび上がります。

特に今回「大綱漬」。いぶ



りがつこにはうれしさがこみ上がりました。今秋北海道に行きました折に岩手に寄った際、目にとまった秋田のいぶりがつこを買い求めました。いぶりがつこは味付けも良く北国の人々の、『どんなことがあっても生き抜く』味です。本当にありがとございます。これからも宜しくお願いたします。

『どんなことがあっても生き抜く』味!!。力強い表現ですね、驚きました。勉強になります。

そんなふう考えたことはなかったのですが、とても良い言葉をいただきました。

田邊様、あたたかい心のこもった便りをどうもありがとうございました。

ついでに言えば、このいぶりがつこを漬ける際のぬかには、同友会から出るものも使われているんですよ。

東京都多摩市の小河様から便りをご紹介します。

ようやく秋らしい日々とな

りました。

日本の気候も毎年異常な変わりようで、今年の豪雨から猛暑、そして次々と台風（Uターンする進路）など天災続きの中、今年も新米を丹精込めて作って下さり、感謝して美味しく頂いています。

30年以上、親子三代で（大阪、豊中、在住の娘家族）、家族全員「大潟村同友会」のお米で元気に育ってくれて幸せなことです。

今後共、美味しいお米もよろしく願います。

小河様のお手紙の通り、今年（今年も、でしょうか？）まったくひどい天候の年でしたね。前々号でも書きましたが、9月4日夜に秋田沖を通り過ぎた台風21号による塩害は、作物の葉を枯らす被害を及ぼしました。

稲にとっても初に栄養をたくわえてゆく大事な時期だったので、葉っぱが枯れたことで収穫量が減ることになってしまったのです。

もっとも収穫量が減ったからといって、皆様にお届けする分は十分に確保できておりますのでご安心ください。それよりも、先の田邊様と

休業日のお知らせ

2018年12月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2019年1月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

今月・来月の休業日は右の色つき部分となります。
休業日のご注文は留守番電話・FAX・インターネットにて受け付けております。
尚、休業日中にご注文頂いたお荷物は、翌営業日に弊社からの発送となります。

同様、小河様もたいへん長いおつきあいをいただいています。ですね。ありがとございます。これからも、大潟村同友会のお米を食べてお元気にお暮らしてください。

またお便りいただけるとうれしです。
最後にあいさつを申し上げます。

この同友会便りに、再び関わることになったのが平成22年のこと。以来、8年と10ヶ月（編集責任者としては5年）の間、同友会便りを作り続けてまいりました。

このたび、編集責任者と作成担当を若手の佐藤崇弘君にまかせ、私はその任を降りることとなりました。



初雪は11月23日でした

こんなにも長い間続けることができたのも、皆さまの便りと激励があったからです。これからもたまには文章を書くこともあるかと思いますが、引き続き同友会便りと大潟村同友会をよろしく願います。

ご愛読ありがとうございました。
(鈴木貫示)